

阪急阪神エクス、デリー近郊に新倉庫開設

Edited By LogisticsToday On 2019/03/29



▲マネサルロジスティクスセンター外観

阪急阪神エクスプレスは28日、同社インド現地法人がデリー近郊のマネサルに12番目の拠点となる新倉庫「マネサルロジスティクスセンター」を開設し、4月1日から営業開始すると発表した。

同倉庫は日系自動車メーカーが多数進出しているマネサル工業団地に近く、インディラ・ガンディー国際空港から40キロメートルの距離にある。

同工業団地周辺は自動車関連企業の倉庫需要が活発化しており、直近では18年7月に近鉄エクスプレスが新倉庫を開設している。

同社は、「輸出入ターミナルや国内輸送ハブセンターとして、在庫管理・流通加工・納品代行までシームレスな一貫輸送を提供する」としている。

マネサルロジスティクスセンターの概要

名称：HANKYU HANSHIN EXPRESS INDIA PRIVATE LIMITED Manesar Logistics Centre

住所：Khasra No. 22//12/2/2; 13, 14, 17/1, 18, 19/1/2, 22/2/1, 22/2/3, 23/2, 23/3, 24/2, 30//2/2, 3, 4, 7, 8 min, 13 min of village Khatawas, Distt. Gurugram (Haryana), India

電話番号：+91-99711-15121

延床面積：約4391平方メートル

業務内容：輸出入貨物（航空/海上）取扱、保冷・定温保管

営業開始日：2019年4月1日

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>
URL to article : <http://www.logi-today.com/339026>
Copyright © 2019 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.